



さんびょう6

三錨^{VI}

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 17

平成29年 10月30日



2学期は、なぜか大きな行事の前に台風がやってきます。運動会、自然教室に続き、なんと明日からの修学旅行までも。そのたびに気をもみましたが、結果的には幸いどれも無事できることとなり、ほっとしています。校長先生は「晴れ男」と自慢していたら、晴れどころか「嵐を呼ぶ男」になってしまいました。

明日からの修学旅行は、台風一過の秋晴れとなりそうでよかったです。

◇自然教室



カヤック

5年生は、10月24日(火)・25日(水)の1泊2日で、「四日市少年自然の家」での自然教室へ行ってきました。数日前から、超大型台風21号が接近との予報で、気をもみました。でも、前日の23日は臨時休校になったものの、24日から予定通り出発できてよかったです。ただ、台風一過の日本晴れとはいかず、はっきりしないぐずついた天気となりました。それでも、夜のキャンプファイヤーをキャンドルファイヤーに変更し、ナイトハイキングがなくなっただけで、あとは予定通りの活動を行うことができました。2日間の主な活動は以下の通りです。

【1日目】

入所式→オリエンテーリング→お弁当→野外炊事(カレーライス)→キャンドルファイヤー→入浴→夜食(メロンパン)→就寝

【2日目】

朝のつどい→朝食→大門池でのカヤック体験と、工作室でのバードコール作りをクラスごとに交代→昼食(牛丼)→退所式→帰校

自然教室でのねらいは、次の3つでした。

- ①自然に親しみ、自然を大切にしよう。
- ②社会性を身につけ、仲間意識を高めよう。
- ③自分の役割を自覚し、考えて行動しよう。



退所式でも、子ども達にお話しましたが、2日間の中で、3つのねらいにつながる場面が、随所に見られました。海辺の街中に育った「とみすっ子」にとって、山や森での体験は新鮮だったと思います。オリエンテーリングでは、思い切り山を歩き回り、カヤックでは、池の上を滑るように漕ぎ回りました。野外炊事や、キャンドルファイヤーでは、とも



入所式



飯ごう炊さん



オリエンテーリング



カヤック



飯ごう炊さん



キャンドルファイヤー



四日市少年自然の家



キャンドルファイヤー

に楽しい時間を過ごし、仲間意識が高まったことだと思います。何より、各自が、自分の役割や責任をきちんと果たそうとし、協力して活動している姿がたくさん見られました。2日間の中で、友達の新しい一面や、良さに気づけた子どもが多かったのではないのでしょうか。ここでの経験を、今後の学校生活でもぜひ活かしてほしいと思います。

【子どもの作文から】

- ・私が、一番楽しかったのは、キャンドルサービスです。その中で、マイムマイムが楽しかったです。妖精みたいに踊るのが、一番楽しかったです。キャンドルを手を持って火をつけてもらうのが怖かったですが、火がつくと、とても星のようにきれいでした。
- ・自然の中を歩いていて、いろいろな虫を見ていました。ヘビもいました。楽しかったです。もう冬が近いのに、カマキリがたくさんいました。クモも見つけました。台風のせいかは知らないけど、緑のドングリがたくさん落ちていました。虫がいっぱい取れたので、オリエンテーリングが一番の思い出です。

※学校ホームページに、現地からのライブレポートを載せていますので、またご覧ください。なお、明日からの修学旅行も、現地からのライブレポートを掲載予定です。

◇学校集会



宮田 様

10月11日(水)の5限目、体育館で学校集会を行い、大きく三つのことがありました。

まず「一輪車贈呈式」。本年度も、宮田佳典様から、子ども達に10台の一輪車をいただきました。今回で7年目となります。以前PTA会長をされていた時、一輪車が壊れて困っているという話を聞かれてから、毎年10台ずつ贈呈していただいています。3人の児童代表が受け取り、宮田様から子ども達に温かいメッセージをいただきました。おかげさまで、富洲原小学校の子は、一輪車が好きで、上手に乗れる子どもが多いです。ありがとうございました。大切にに使わせていた

だきます。

続いて、認証式と表彰式。まず、児童会役員、代表委員、委員会委員長、そして学級委員の認証。さすが学校のリーダーとなる子たちです。しっかりとした態度で認証状を受け取り、頼もしく感じました。次に、三泗社会科展、科学展、読書感想文コンクール、陸上記録会、そして食育レシピコンクールの入賞者の表彰。昇降口に展示をしていた作品も多かったですが、夏休みにみんなよく頑張りました。陸上記録会の入賞も、立派でした。

最後に、2つの学年の発表。まず1年生が「かいぐりマン」の群読。みんな「かいぐりマン」になりきって、ビームを発射したり、キックをしたり、元気いっぴいの声と動作で表現していました。気になったので、「『かいぐりマン』って何ですか？」と、1年生の先生に聞いたら、「それを聞いてはいけません。」との答え。読んだ人が自由に想像するヒーローのようです。続いて4年生は、谷川俊太郎さんの「わるくち」の群読。「このやろう」、「ばかやろう」、「ぼけなす」、「おたんちん」・・・と、「ぼく」と「あいつ」が、悪口の言い合いをしながらエスカレートしていきます。そして、最後は言うことがなくなって、「へーん」と「ふーん」で終わるという楽しい詩です。小さいとき、自分もそんなことがあったなあと、懐かしく思い返される詩でした。

たった1時間でしたが、中身の濃い時間を全校で共有できた学校集会でした。



認証式



表彰式



1年生「かいぐりマン」



4年生「わるくち」